

ペットに関するアンケート調査結果

生活衛生課

1 調査目的

県では、動物の愛護と適正飼養の推進を目的とした「岐阜県動物愛護管理推進計画」を平成26年に改訂し、各保健所及び岐阜県動物愛護センターで取組みを実施しています。県民の動物愛護に対する意識の動向や、動物による生活環境への影響等を把握するため、調査を実施しました。

2 調査対象など

調査対象：県政モニター573人（うちインターネットモニター337人）

調査方法：郵送及びインターネット

調査期間：平成26年11月下旬～12月中旬

回収結果：463人（回答率：80.8%）

構成比はパーセントで表し、小数点第2位を四捨五入して算出しています。

そのため、合計が100%にならない場合があります。

3 結果概要

○ペットに対する調査について

現在ペットを飼っている人のうち、「他人に迷惑をかけているかもしれないと思ったことがある」は42.8%、現在ペットを飼っていない人のうち「他人のペットを迷惑に感じたことがある」は60.0%でした。

具体的な内容として、「敷地への侵入と糞尿」「糞の放置」「早朝や深夜の鳴き声」など、ペットを飼っている人及び飼っていない人のどちらも同じ回答が多くみられました。

○保健所で引き取った犬及び猫について

殺処分される子猫はどうすれば少なくなるかについて、不妊・去勢などの繁殖制限を行うことを挙げる回答が多くみられました。

○「岐阜県動物愛護センター」への要望について

岐阜県動物愛護センターへの要望を回答いただいた方の中で「認知度が低い。施設を知らなかった。」という意見が最も多くみられました。今後、様々な広報媒体を利用して、施設への理解を深めてもらうとともに、イベントや講習会等を実施し、皆様に利用していただける施設になるように引き続き取り組んでまいります。

(岐阜県動物愛護センターホームページ)

岐阜県動物愛護センター

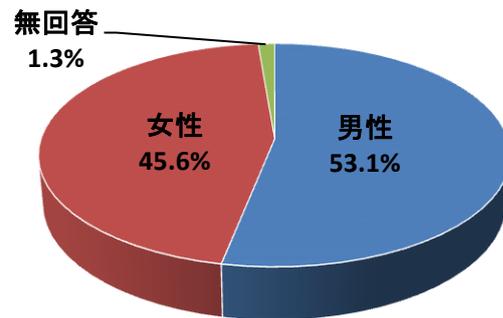
web 検索 

<http://www.pref.gifu.lg.jp/kankyo/dobutsu-aigo/dobutsu-aigo-center/>

4 回答者の属性

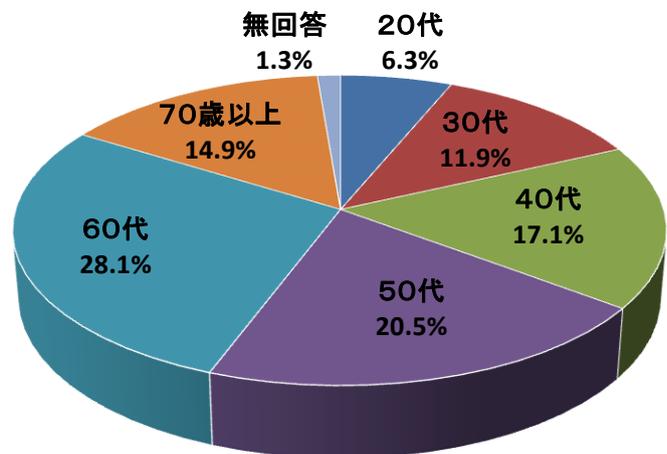
性別

	人数	構成比
男性	246	53.1%
女性	211	45.6%
無回答	6	1.3%
合計	463	100.0%



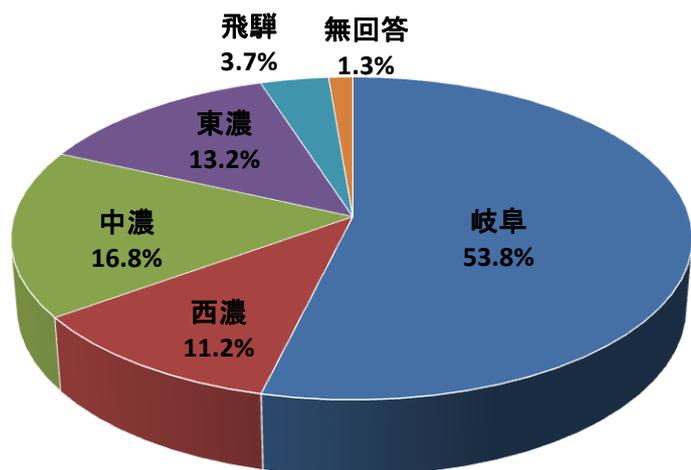
年代別

	人数	構成比
20代	29	6.3%
30代	55	11.9%
40代	79	17.1%
50代	95	20.5%
60代	130	28.1%
70歳以上	69	14.9%
無回答	6	1.3%
合計	463	100.0%



居住圏域別

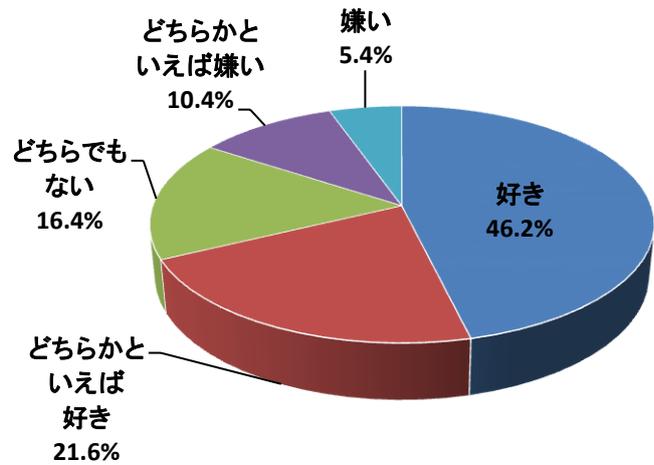
	人数	構成比
岐阜	249	53.8%
西濃	52	11.2%
中濃	78	16.8%
東濃	61	13.2%
飛騨	17	3.7%
無回答	6	1.3%
合計	463	100.0%



5 調査結果

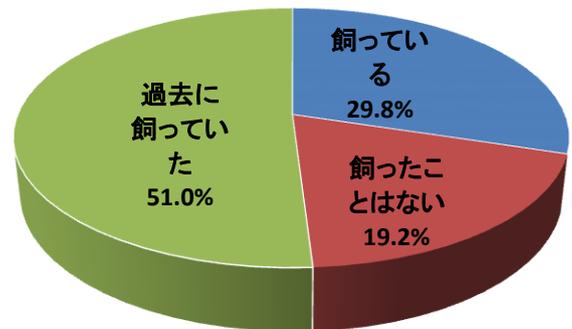
問1 動物（ペット）は、好きですか。

	人数	構成比
好き	214	46.2%
どちらかといえば好き	100	21.6%
どちらでもない	76	16.4%
どちらかといえば嫌い	48	10.4%
嫌い	25	5.4%
合計	463	100.0%



問2 ペットを飼っていますか。

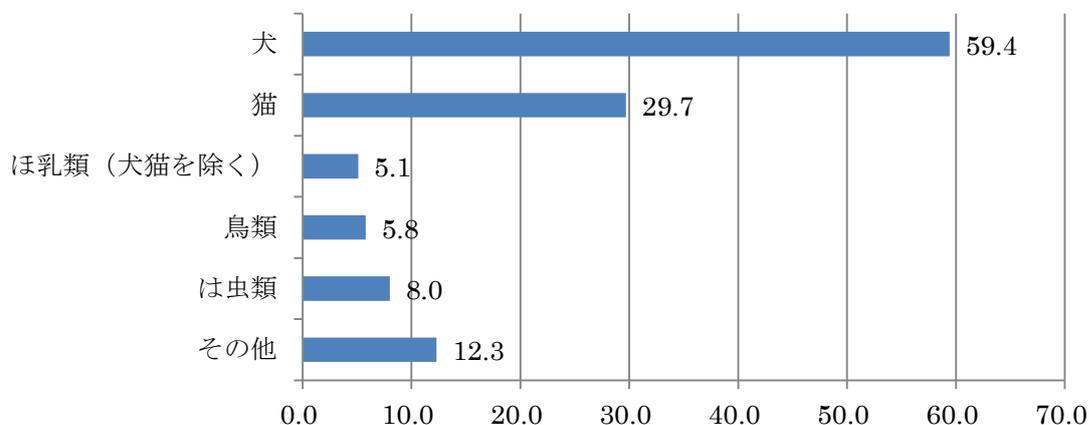
	人数	構成比
飼っている	138	29.8%
飼ったことはない	89	19.2%
過去に飼っていた	236	51.0%
合計	463	100.0%



問3 (問2で「飼っている」と答えた方)

あなたは、どんな動物(ペット)を飼っていますか。(複数回答/回答者138人)

	人数	構成比
犬	82	59.4%
猫	41	29.7%
ほ乳類(犬、猫を除く、うさぎ、ハムスターなど)	7	5.1%
鳥類(インコ、文鳥など)	8	5.8%
は虫類(トカゲ、カメなど)	11	8.0%
その他	17	12.3%
合計	166	



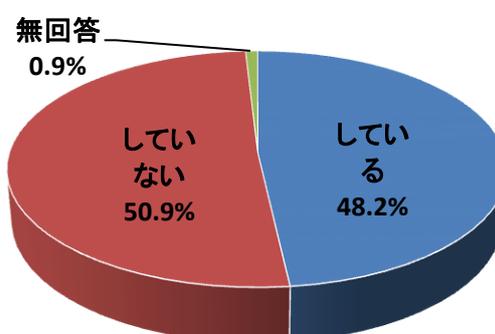
※その他のうち主なもの

魚類(金魚等)、昆虫(カブトムシ等)

問4 (問3で「犬」「猫」と答えた方)

不妊・去勢手術をしていますか。

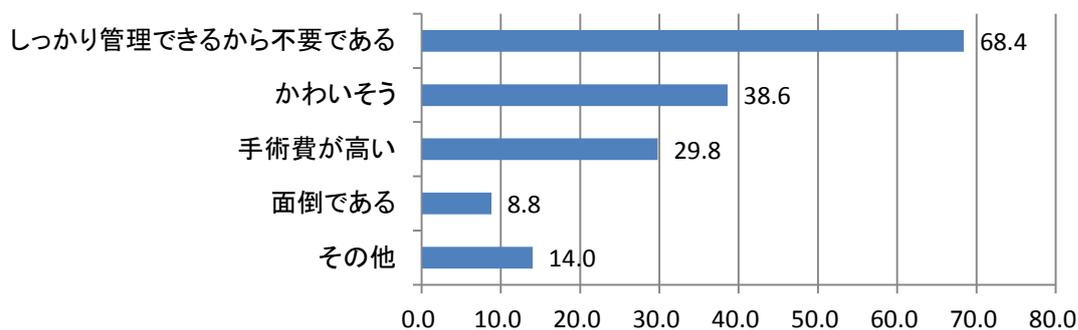
	人数	構成比
している	54	48.2%
していない	57	50.9%
無回答	1	0.9%
合計	112	100.0%



問5 (問4で「していない」と答えた方)

その理由は何ですか。(複数回答/回答者57人)

	人数	構成比
しっかり管理できるから、不要である	39	68.4%
かわいそう	22	38.6%
手術費が高い	17	29.8%
面倒である	5	8.8%
その他	8	14.0%
合計	91	



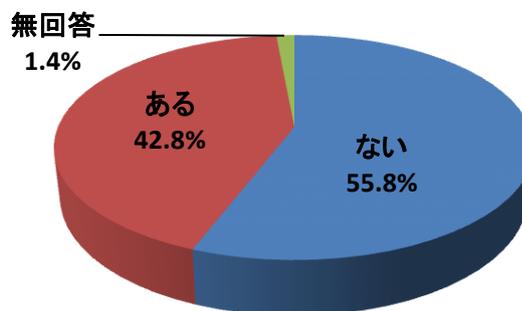
※その他のうち主なもの

- ・病気又は幼齢のためできない
- ・手術による体への負担が心配
- ・交配させたい
- ・家から出さないで他の動物と接触しない

問6 (問2で「飼っている」と答えた方)

ペットを飼う際に、他人に迷惑をかけているかもしれないと思ったことはありますか。

	人数	構成比
ない	77	55.8%
ある	59	42.8%
無回答	2	1.4%
合計	138	100.0%

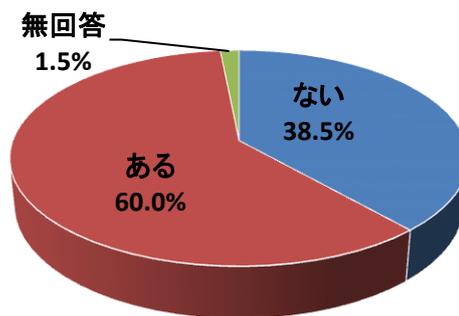


※「ある」の具体的な内容

- ・鳴き声 (特に深夜)
- ・他人の敷地内への侵入 (糞尿)
- ・抜け毛や、動物の臭い
- ・動物の苦手な人には飼養していること自体が迷惑に思われているかもしれない
- ・人や動物に吠えかかって行く
- ・散歩での糞尿の放置
- ・人や動物への咬傷

問7 (問2で「飼ったことはない」「過去に飼っていた」と答えた方)
 他人のペットを迷惑と感じたことはありますか。

	人数	構成比
ない	125	38.5%
ある	195	60.0%
無回答	5	1.5%
合計	325	100.0%

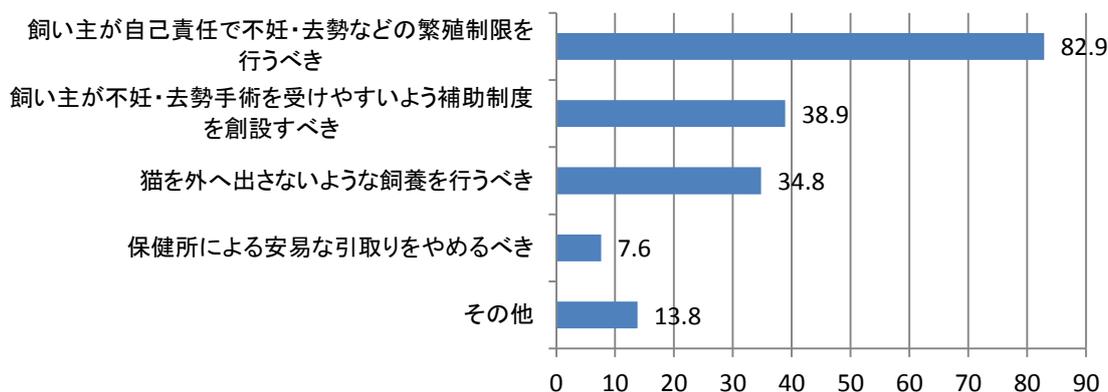


※「ある」の具体的な内容

- ・路上、公園等での糞の放置
- ・早朝、夜間の鳴き声
- ・人や動物に吠えかかってきて怖い
- ・抜け毛や動物の臭い
- ・猫への無責任な餌やり行為
- ・自分の敷地内への侵入と糞尿
- ・放し飼い、リードなしでの散歩
- ・咬まれた、咬まれそうになった
- ・人が集まる場所での他人への配慮欠如

問8 殺処分される子猫は、どうすれば少なくなるとおもいますか。
 (複数回答/回答者463人)

	人数	構成比
飼い主が自己責任で不妊・去勢などの繁殖制限を行うべき	384	82.9%
飼い主が不妊・去勢手術を受けやすいよう補助制度を創設すべき	180	38.9%
猫を外へ出さないような飼養を行うべき	161	34.8%
保健所による安易な引取りをやめるべき	35	7.6%
その他	64	13.8%
合計	824	



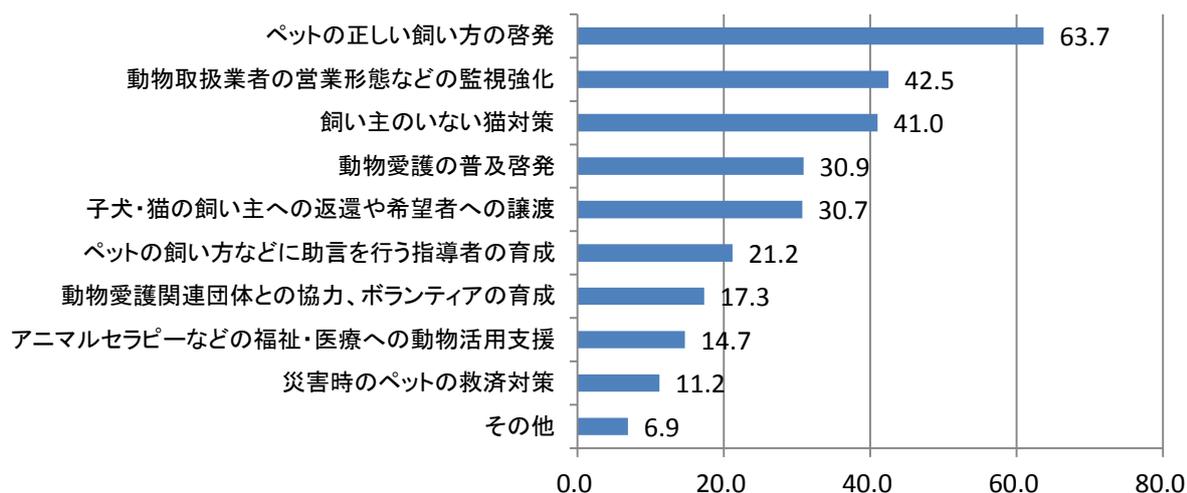
※その他のうち主なもの

- ・飼い主への適正飼養に対する指導強化
- ・ペット税の導入
- ・所有者明示の徹底
- ・動物取扱業者への指導強化
- ・新たな飼い主を積極的に探す取り組み
- ・飼い主のいない猫対策
- ・猫の室内飼いの徹底
- ・不適切飼養に対する罰則強化

問9 ペットとの良好な関係づくりのために、県に望むことはなんですか。

(複数回答／回答者463人)

	人数	構成比
ペットの正しい飼い方の啓発	295	63.7%
動物取扱業者（ペットショップなど）の営業形態などの監視強化	197	42.5%
飼い主のいない猫対策	190	41.0%
動物愛護の普及啓発	143	30.9%
子犬・猫の飼い主への返還や希望者への譲渡	142	30.7%
ペットの飼い方などに助言を行う指導者の育成	98	21.2%
動物愛護関連団体との協力、ボランティアの育成	80	17.3%
アニマルセラピーなどの福祉・医療への動物活用支援	68	14.7%
災害時のペットの救済対策	52	11.2%
その他	32	6.9%
合計	1297	



※その他のうち主なもの

- ・ 飼い主に対する適正飼養の指導強化、不適正飼養に対する罰則の強化
- ・ 動物取扱業者への指導強化
- ・ 飼養許可制度、登録制度、ペット税の導入
- ・ 飼い主のいない猫対策
- ・ 飼い主責任であり、税金の使用は不適切

問 10 岐阜県では平成 26 年 4 月に岐阜県動物愛護センターを開設しました。

この施設は、保健所に収容された犬・猫の譲渡を促進して殺処分数を減らす役割、動物愛護・適正飼養の啓発を推進するための各種講習会の実施、災害時における被災動物救援活動の拠点としての役割を担います。今後、多くの県民の皆さまに来ていただき、動物愛護について考えていただける施設となるために、この施設への要望をお聞かせください。

【主なご意見・ご要望】

- ・動物愛護センターの認知度が低いため、多くの広報媒体を利用して周知した方がよい。
- ・新しく飼養を始める人や、飼い主に対して、適正飼養に関する指導、講習会、しつけ方教室を積極的に実施してほしい。
- ・動物愛護センターでのイベントを多く実施してほしい。
- ・動物と触れ合える場所としてほしい。
- ・子供達に対する動物愛護に関するイベントや、学校へ訪問して授業を行ってほしい。
- ・岐阜県内に同じような施設が増えると良い。
- ・殺処分を減らすための積極的な取組みを望む。
- ・人に関する福祉等の充実が優先であるので、税金を大切に使用してほしい。

アンケートにご協力いただき有難うございました。

調査結果は、今後「岐阜県動物管理推進計画」において活用させていただきます。